

【小学校4年算数科】

	日付	曜	課題内容
1	4月20日	月	【ページ】p2～p5 【単元名】「教科書の使い方」「学習の進め方」 【学習のしかた】①p2～3「教科書の使い方」を読み、教科書のマークやえんぴつくんの吹き出しの内容を確認する。②p4～p5「学習の進め方」を読み、「学びをつなげよう」「たいせつなこと」を3回読む。③「学びをつなげよう」「たいせつなこと」をノートに写す。 【気をつけること】吹き出しに書いていることをしっかりと読む。
2	4月21日	火	【ページ】p6～p9 【単元名】「わくわく算数学習」 【学習のしかた】①p6問題をノートに写す。②p6「どんな問題かな」「自分で考えよう」の図や式を読む。③p7かいとさんの左にある考え方をノートに写す。(答え $120 \div 3 = 40$) ④p7ひなたさんの左にある考え方をノートに写す。(答え $600 \div 3 = 200$) 【気をつけること】p8～p9のひなたさんのノートを参考にする。
3	4月22日	水	【ページ】p140 【単元名】「角とその大きさ」 【学習のしかた】①p140「じゅんび① 角とその大きさ」をノートにする。②p164を見て丸付けをする。 【気をつけること】ノートにするときは、口に当てはまる言葉だけでなく、すべてを写す。
4	4月23日	木	【ページ】p10～p13 【単元名】「角とその大きさ」 【学習のしかた】①p10「いろいろなおうぎ」の写真を見る。②「いろいろなおうぎ」の開き方を見る。③p11「まるく開くおうぎ」の作り方を読む。④p11の写真を見て、開いたときの大きさの違いに着目する。⑤p12～p13上(①～⑨)を見る。 【気をつけること】おうぎを開いた部分の大きさを「角の大きさ」という。
5	4月24日	金	【ページ】p12～p13 【単元名】「角とその大きさ」 【学習のしかた】①p12えんぴつくんの右にある図と言葉を写す。②p12えんぴつくんの吹き出しを3回読み、ノートに写す。③p12下「角は、～きまります。」を読む。④p13えんぴつくんの右にある図を見る。⑤p13えんぴつくんの吹き出しを3回読み、ノートに写す。 【気をつけること】「頂点」「辺」「角」「角の大きさ」という言葉の意味をしっかりと考える。
6	4月27日	月	【ページ】p14～p15 【単元名】「角とその大きさ」 【学習のしかた】①p14(あ)(い)の角を別々の紙に写し取る。②写し取った紙を重ねて(あ)(い)の角の大きさを比べる。③(あ)(い)の角のどちらが大きいかという結果をノートに書く。④ひなたさんの吹き出しを3回読み、ノートに写す。⑤「めあて」上「角の大きさを～使います。」を3回読み、ノートに写す。⑥p14左下の分度器をよく見る。 【気をつけること】「角の大きさをはかる」とは、「分度器の大きさを使って測定し数値化する」ということ。
7	4月28日	火	【ページ】p14～p15 【単元名】「角とその大きさ」 【学習のしかた】①p15上枠囲みを3回読み、ノートに写す。②p15上えんぴつくんの吹き出しから「直角は90度」であることをノートに写す。③p15のだいちさんとひなたさんの吹き出しを読み、ノートに写す。④p14～p15「角の大きさのはかり方」を読み、手順をノートに写す。(あ)(い)の角のどちらが大きいかという結果をノートに書く。⑤ひなたさんの吹き出しを3回読み、ノートに写す。⑥「めあて」上「角の大きさを～使います。」を3回読み、ノートに写す。 【気をつけること】分度器の中心、メモリを確認する。
8	4月29日	祝	【ページ】p16～p17 【単元名】「角とその大きさ」 【学習のしかた】①p16(あ)(い)の角の大きさを紙に写し取る。②ひなたさんの吹き出しを読み、(あ)の角を写し取った紙に吹き出しの内容を写す。③だいちさんの吹き出しを読み、(い)の角を写し取った紙に吹き出しの内容を写す。④p16「辺の長さが短いとき」の図を見て、「辺をのばす」「はかる」とノートにまとめる。⑤p16「向きが反対のとき」の図とえんぴつくんの吹き出しを読む。⑥えんぴつくんの吹き出しをノートに写す。 【気をつけること】教科書巻末の分度器を切り取った場合は、なくさないようにする。
9	4月30日	木	【ページ】p18～p19 【単元名】「角とその大きさ」 【学習のしかた】①p18の三角じょうぎの角を2つあわせたり、2つ重ねたりしている写真を見て、(あ)(い)のどの部分の大きさであるかを確認する。②p18だいちさんの吹き出しを読む。③p19「まとめ」を3回読み、ノートに写す。 【気をつけること】p17の三角定規の角の大きさについては、まだ測ることができていないため、計算しない。
10	5月1日	金	【ページ】p20～p21 【単元名】「角とその大きさ」 【学習のしかた】①(あ)の角の大きさと分度器の大きさを比べる。②だいちさんの吹き出しを読む。③ひなたさんの吹き出しを読み、ノートに写す。④分度器は180度まで測ることができることをもとに、p20「半回転」「一回転」の角の大きさを考える。⑤p20だいちさんの吹き出しを読み、ノートに写す。⑥p21ひなたさんの吹き出しを読み、ノートに写す。⑦p21上「半回転～360度です」を読み、ノートに写す。 【気をつけること】分度器の角の大きさが0度から180度までであることを確認する。